

○布佐ポンプ場築造事業
(公共下水道事業特別会計：
治水課)
10億7051万円

布佐ポンプ場の機械・電
気工事について26年度内の
完成を目指します。

○北新田堤外排水路改修事
業(公共下水道事業特別会
計：治水課)
2億451万円

○後田樋管整備事業(公共
下水道事業特別会計：治水
課)
6500万円

○久寺家第1排水区整備事
業(公共下水道事業特別会
計：治水課)
1億3020万円

○関東排水区整備事業(公
共下水道事業特別会計：治
水課)
1億4556万円

○小・中学校体育館の耐震
補強(教育費：教育総務課)
7億9084万円

根戸・並木・我孫子第二
新木小学校、久寺家中学
校(25年度3月補正予算で
対応)の5校で体育館の耐
震工事を行い、併せてトイ
レや外壁、省エネルギー型
照明などの改修を行います。
また、耐震工事が完了して
いる湖北台西小学校と湖北
台中学校の体育館で、トイ
レや外壁、省エネルギー型
照明への交換などの大規模
改造工事を行います。

○公園のバリアフリー化推
進(土木費：公園緑地課)
3837万円

湖北台中央公園のバリア
フリー化工事と、つくし野
4号公園のバリアフリー化
の実施設計を行います。

○保健センターの運営(衛
生費：健康づくり支援課)
1458万円

保健センターのエレベ
ーターについて、地震時など
の安全性を高めるため、改
修を行います。

④若い世代に魅力ある、
子育てしやすいまちづくり

○子どもの居場所づくり
(民生費：子ども支援課)
1422万円

あびこ子クラブを、並木
小学校と布佐南小学校で開
設します。

○小・中学校の教室環境の
整備(教育費：教育総務課)
634万円

計画的に小・中学校の教
室にエアコンを設置するた
め、26年度は中学校へのエ
アコン設置工事の設計を行
います。

○小中一貫教育の推進(教
育費：指導課)
550万円

布佐中学校、布佐小学校
布佐南小学校の3校で学校
間の連携や交流活動に取り
組むとともに、教科カリ
キュラムの開発などを行
います。

○私立保育園への保育実施
委託(民生費：保育課)
5298万円

天王台北地区で開園する
定員80人の私立保育園「天
王台さくら保育園」に保育
の実施を委託します。また、
運営に対して補助金を交付
します。

○子ども発達センターの施
設整備(民生費：子ども相
談課)
885万円

増築工事の実施設計を行
い、28年度の開設を目指し
ます。

○小児インフルエンザワク
チン接種費用の助成(衛生
費：健康づくり支援課)
1385万円

10月から県内初となる小
児のインフルエンザワクチ
ン接種費用の助成を開始し
ます。生後6か月から小学
校6年生までの子どもを対
象とします。助成額は1回
につき千円とし、1人あた
り2千円まで助成します。

○二次予防事業の推進(介
護保険特別会計：高齢者支
援課)
649万円

介護認定を受けていない
65歳以上の方に生活機能チ
ェックリストを送付し、要
介護状態となるおそれのあ
る高齢者を把握し、予防事
業を実施します。26年度か
らは新たに予防事業の対象
とならなかった方に、生活
機能を維持・改善するため
のアドバイスを送付し、
介護予防に取り組めるよう
進めていきます。

○布佐駅南側まちづくり事
業(土木費：地域整備課)
2億5105万円

布佐駅南口西公園や都市
計画道路3・5・23号新木
駅・布佐南線、下水道の整
備を進めます。また、耐震
性防火水槽を含む東公園の
設計を行います。

○手賀沼公園・久寺家線の
整備(土木費：交通課)
3億1139万円

○新木駅の整備(土木費：
交通課)
9552万円

○湖北小学校入口交差点の
改良(土木費：道路課)
3600万円

平成26年度 一般会計予算について

歳入

歳入
繰入金が増加
市税及び地方消費
税交付金が増加

一般会計予算が前年度よ
り増額となったのは、経常
的経費で障害者介護給付費
などの扶助費や、国民健康
保険事業特別会計・介護保
険特別会計等への繰入金な
ど社会保障費全般が増加し
たことなどによるもので
す。一方で、東日本大震災
からの復興や放射能対策
に一定の用途がついてきた
ことから、政策的経費は約
7億2千万円の減額となり
ました。

引き続き布佐東部地区で
の震災からの復興を進めて
いくとともに、局所的に放
射線量の高い箇所が発見さ
れた場合には、速やかに除
染を行うなど放射能対策を
継続して実施します。

また、新たな事業として
若い世代が住宅を取得した
場合に補助金を交付するな
ど、定住化策を本格的にス
タートさせます。

繰入金は、政策的事業に
充てる財源として財政調整
基金(年度間の予算の調整
を行うための積立金)から
12億2800万円の繰入を
見込んでおり、各種特定目
的基金や特別会計からの繰
入と合算すると1億403
5万円(8.3%)減の15億4
514万円となっています。

市債は、前年度よりも対
象事業が減少したことから、
9920万円(2.9%)の減
となっています。

市税は、前年度よりも対
象事業が減少したことから、
9920万円(2.9%)の減
となっています。

繰入金などの社会保障費全
般が増加したことなどから、
4億8391万円(3.2%)
の増となっています。

土木費は、我孫子駅北口
土地区画整理事業の換地処
分による清算金の交付や、
嘉納治五郎別荘跡地、柴崎
排水区の整備に係る事業
費が減少したことなどから、
4億116万円(9.6%)の
減となっています。

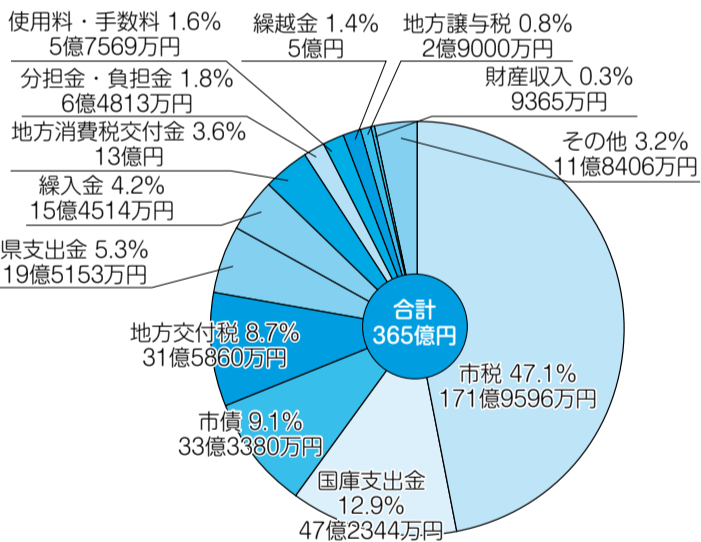
教育費は、小学校4校の
体育館耐震補強等大規模改
造事業や小・中学校2校の
体育館大規模改修事業、市
民体育館の空調等の改修工
事、我孫子第四小学校の防
火戸・シャッター等の改修
工事を実施することから、
2億9935万円(7.5%)
の増となっています。

災害復旧費は、布佐東部
地区の復興事業費の減など
により、3億6953万円
(68.3%)の減となってい
ます。

公債費は、臨時財政対策
債の償還に係る支払元金の
増加により8675万円
(2.9%)の増となっています。

一般会計予算の構成比(グラフ)

歳入予算の構成(構成比順掲載)



歳出予算(目的別)の構成(構成比順掲載)

